

4. 景観形成に関する基本方針

(1) 基本方針

石岡市は、実に多くの景観資源に恵まれ、市内各所に自然、歴史などの特徴的な景観を見ることができます。石岡市の景観の現状を整理し、アンケートの結果等を見ると、市民は、これらを地域の身近なところで、大切なものとして感じ取っています。

石岡市の景観形成においては、子どもたちに豊かな“原風景”を与え、地域の営みか
時を重ねて磨きあげてきた大切な景観を、よりかけがえのないものとして感じられるよ
うに「地域からの景観づくり」を進めます。そして、市内各地の景観資源をつないでい
くために「骨格からの景観づくり」を図ります。石岡市の景観の骨格とは、市民の多く
が、市内各所の景観で大切に感じている山並み、筑波山であり、これらを見る眺望点と
して大切に感じている眺望点をつなぐ恋瀬川をはじめとする水系の軸です。

こうした景観づくりには、日常的な維持・管理が重要であり、そのためには地域にお
いて市民、事業者が主体となり、行政がそれを支援するかたちで取り組んでいくことが
不可欠です。市民、事業者、行政の協働が、景観形成の基本であり、みんなで取り組む
ことが、ひいては地域の活性化にもつながります。

以上のように石岡市の景観形成においては、1) 骨格からの景観づくり、2) 地域か
らの景観づくり、3) 協働による景観づくりに取り組んでいくこととします。

○骨格からの景観づくり

○地域からの景観づくり

○協働による景観づくり

骨格からの景観づくりについては、今後、市内の開発行為等において次の配慮により、良好な景観形成を目指していくこととします。

- 筑波山、山並みの景観を妨げない、又は景観と調和するよう配慮する。
- 恋瀬川等の水系の良好な眺望点における景観を妨げない、又は景観と調和するよう配慮する。

地域からの景観づくりに関しては、次に掲げる事項のほか、次節の地域別方針に沿って地域の特徴を生かした景観形成を目指していくこととします。

- 自然景観の良好な地域においては、下草刈りなど適切な維持管理に努めるとともに、人工物の設置に際して自然との調和に努める。
- 歴史的景観の良好な地域については、失われていく建造物の保全・維持に努める。
- 市街地では、潤いをもたらす緑豊かな街なみづくり、統一感をもたらす街なみづくりに努める。
- 集落では、山林や農地の良好な景観維持に努める。
- 幹線道路では、沿道建造物や屋外広告物が地域の良好な景観を妨げない、又は良好な景観形成に資するよう努める。
- 公園・緑地等は、良好な地域景観の形成に資するよう適切な維持・管理に努める。
- 良好な景観を阻害するゴミや雑草などが無いまちづくりに努める。

協働による景観づくりについては、次に掲げるもののほか、「第6章 実施に向けて」を参考にしながら、力を合わせて良好な景観形成を目指すものとします。

- 市民は、地域における良好な景観の形成の活動への参加に努める。
- 事業者は、事業活動に際して、土地利用、建築行為、あるいは事業所周辺の景観形成の活動への参加など、良好な景観の形成に努める。
- 行政は、良好な景観形成に資する公共施設の整備に努めるとともに、市民や事業者による主体的な景観形成活動を支援に努める。

(2) 地域別方針

ここでは、地域特性に応じた緩やかな区分に沿って、景観特性のまとまりの区分（ゾーン）ごとに、地域の特徴を生かした景観まちづくりを、市民・事業者・行政の協働で推進していくための基本方針を整理します。

景観形成地域区分と骨格



各ゾーンの景観の特徴と形成方針①

ゾーン	1. 石岡中心市街地	
景観の特徴と形成方針	<p>まちの顔となる商業・業務機能が集積する市街地で、古代から積み重なる歴史を随所に感じられる町並みが特徴です。昭和レトロの観光振興をはじめとする活性化策とともに、賑わいの町並み景観を目指します。</p>	
特徴的な施設等	石岡駅、国道355号、常陸国衙跡、総社宮、国分寺・尼寺、看板建築、	
ゾーン	2. 石岡東市街地	
景観の特徴と形成方針	<p>計画的に形成された住宅と商業地からなる市街地です。沿道大型商業施設が目立ちますが、公園や街路樹と周辺に残る山林等の豊かな緑が特徴です。これを活かして落ち着いたある市街地景観を目指します。</p>	
特徴的な施設等	国道6号、国道355号、生板池、石岡運動公園、せせらぎパーク	
ゾーン	3. 柏原	
景観の特徴と形成方針	<p>大区画の工業地や公園、広幅員の街路などから緑の山並みを背に広々とした景観が特徴です。広大な自然に配慮した市街地景観を目指します。</p>	
特徴的な施設等	柏原工業団地、柏原池公園、ふれあいの里	
ゾーン	4. 柿岡	
景観の特徴と形成方針	<p>地域の住民の暮らしを支える商店街や公共施設が旧街道沿いに集積して形成された市街地です。周辺の豊かな自然との調和、歴史との調和を感じさせる町並み景観を目指します。</p>	
特徴的な施設等	柿岡商店街、八坂神社、柿岡城址、八郷総合支所庁舎、八郷総合運動公園	

各ゾーンの景観の特徴と形成方針②

ゾーン	5. 恋瀬川下流・霞ヶ浦	
景観の特徴と形成方針	恋瀬川河口、霞ヶ浦に近く、各所の水辺や橋上から水と緑を望める田園地帯です。筑波山を遠望する広い農地や、かつて水運で栄えた町並みを感じさせる雰囲気もあります。豊かな水と緑を生かした田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	高浜駅、舟塚山古墳、愛郷橋、平和橋、恋瀬橋、恋瀬川サイクリングコース、三村小学校、国道6号バイパス	
ゾーン	6. 竜神山周辺	
景観の特徴と形成方針	竜神山周辺に形成された緑豊かな集落地域で、恋瀬川に面した開放感と山の奥行きを兼ね備えた雰囲気が特徴です。山懐の拠点的施設に観光客を迎え入れつつ、落ち着いたある田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	常陸風土記の丘、竜神山、竜神の森キャンプ場、ふるさと農道	
ゾーン	7. 園部川下流	
景観の特徴と形成方針	園部川に沿った緑豊かな集落地域で、国道6号や市街地の近くにありつつ、のどかさを感じる景観が特徴です。市街地のけんそうを脇に、里山の暮らし良さを感じる景観を目指します。	
特徴的な施設等	国道6号、園部川、傾城池、石岡クリーンセンター	
ゾーン	8. 園部川上流	
景観の特徴と形成方針	周囲を濃い緑に囲まれた集落地域で、緩やかな起伏のある地形を生かした農地や集落の景観が特徴です。坂や丘の眺望を大切に生かした田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	国道355号、園部川、ギター文化館、ダチョウ王国、馬滝	

各ゾーンの景観の特徴と形成方針③

ゾーン	9. 恋瀬川上流	
景観の特徴と形成方針	恋瀬側上流域の集落地域で、緑濃い山並みに囲まれつつ、傾斜地や川沿いの開放感も兼ね備えた景観が特徴です。棚田や山道、各所の眺望などを生かしながら、住みよい山里の田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	加波山、吾国山、難台山、鳴滝、フルーツライン、大覚寺庭園、善光寺楼門	
ゾーン	10. 恋瀬川中流	
景観の特徴と形成方針	恋瀬川中流域に広がる集落地域で、水田地帯からは富士山、筑波山を眺望します。看板一つない緑の開放感を大切にした田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	川又川、富士山、ふるさと農道、ふるさと橋、フルーツライン	
ゾーン	11. 筑波山麓	
景観の特徴と形成方針	筑波山系西側の街道筋や山際に形成された集落地域で、茅葺き民家もある家並みが見られつつ、拠点施設に人を迎え入れる雰囲気もある景観が特徴です。交流のあたたかみや季節の潤いを感じる田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	峰寺山西光院、国民宿舎つくばね、ゆりの郷、フルーツライン、十三塚観光果樹団地、茨城県フラワーパーク	
ゾーン	12. 小桜川上流	
景観の特徴と形成方針	朝日峠北側の山並みに囲まれた集落地域で、茅葺き民家や里山があり、落ち着いた雰囲気が特徴の景観です。あふれるような自然を生かして豊かに暮らす山里の田園景観を目指します。	
特徴的な施設等	朝日里山学校、菖蒲沢薬師古道、いちご団地、フルーツライン、朝日トンネル	